TIME TABLE

12/18 Fri

10:30–12:28 『東京上空300メートル』
13:30–15:22 『嘘もまことも』
15:50–17:23 『ハワの手習い』
18:00–20:08 『ナギダイアリー』

12/19 Sat

10:00–11:58 『東京上空300メートル』
13:00–14:52 『嘘もまことも』
14:55–15:30 磯部鉄平監督、朝見心さん（主演）ゲストトーク
15:50–17:58 『ナギダイアリー』
18:30–20:03 『ハワの手習い』

12/20 Sun

10:00–11:58 『東京上空300メートル』
12:00–12:30 大墻敦監督ゲストトーク
13:00–15:08 『ナギダイアリー』
15:40–17:32 『嘘もまことも』
18:15–19:48 『ハワの手習い』

12/21 Mon

10:30–12:38 『ナギダイアリー』
13:30–15:03 『ハワの手習い』
15:30–17:22 『嘘もまことも』
18:00–19:58 『東京上空300メートル』

感想シェアトークやってます

各回上映後はシネマ・デ・アエル恒例の感想シェアの時間を設けています。感じたこと、気がついたこと、気軽にシェアして映画との〝出会い〟をお楽しみください。（参加自由です）

ご予約受付中！（上映前日まで）
各回定員：30名　鑑賞料（各作品ごと）： 一般 **¥1,700** シニア（60歳以上）、大学生 **¥1,400** 高校生以下 **¥1,000**
チケット：先着順／ご予約：右のQRコードから

12月マンスリー鑑賞 “はしご” 割！

- 1作品目 **¥1,700**
- 2作品目 **¥1,600**
- 3作品目 **¥1,500**
- 4作品目 **¥1,400**

12月マンスリー上映期間（4日間）中、複数作品（同一作品の2回目を含む）をご鑑賞の方にはお得になる料金設定です。2回目以降の受付時に鑑賞済み作品のレシートをお示しください。
※鑑賞回数の実績は、翌月以降に引き継ぐことはできません。
※4作品目以上ご覧になる場合は1,400円です。



CINEMA DE AERU 映画で逢える 映画と出会う

問い合わせ

tel：090-8582-4940（シネマ・デ・アエル プロジェクト）
cinema.de.aeru@gmail.com

主催：シネマ・デ・アエル プロジェクト／共催：三陸みらいシネマパートナーズ、有限会社コンテンツ計画 、NE-PROJECTION／ 後援：宮古市、宮古市教育委員会／特別協力：東屋不動産

CONCEPT

シネマ・デ・アエルは岩手県宮古市の築約 200 年の元酒蔵（国登録有形文化財：旧東屋酒造店）をセルフリノベーションした “特設” のコミュニティシアターです。上映・音響設備、グランドピアノ、カフェラウンジ、ブックコーナー、軒下オープンスペースを完備し、シアタースペースでの定期・企画上映のほか、文化・交流プログラムを実施しています。ご利用、連携企画のお問い合わせは cinema.de.aeru@gmail.com まで。プロジェクトメンバーも随時募集中！

本事業は宮古市元気な地域づくり補助金の助成を受けています。

会場

シネマ・デ・アエル
東屋さんの「蔵」
—国登録有形文化財：旧東屋酒造店

〒027-0089 岩手県宮古市本町 2-2



お車でご来場の方へ

東屋駐車場、または近隣駐車場をご利用ください。
上映会や関連プログラムにご参加の方は東屋駐車場を無料（プログラム +1 時間まで）でご利用いただけます。
スタッフがご案内する専用の駐車スペースをご利用下さい。

CINEMA DE AERU マンスリーセレクト

シネマ・デ・アエルプロジェクトが厳選したおすすめ映画を毎月上映する定期プログラム。
参加型のアフタートークや、ゲストプログラムなどお楽しみ企画と一緒にお届けします。

HP　Facebook　Instagram　X

最新情報はSNSと公式HPをチェック！ 作品やゲストの最新情報などをご案内しています。

12 2026.

シネマ・デ・アエル
マンスリーセレクト
年末スペシャル

2026 12/18 FRI — 12/21 MON



東京上空300メートル

私たちの頭上に広がる空は、誰のものか。

—2026. 日. 監督：大墻敦

© 2026 大墻敦・毎日新聞社



嘘もまことも

私でない私が、教えてくれた

—2025. 日. 監督：磯部鉄平

© 磯部鉄平／ Powered by belly roll film



ナギダイアリー

この場所で、私は「わたし」に出会う。

—2026. 日. 監督：深田晃司

© 2026 ナギダイアリー・パートナーズ（スターサンズ／八朔ラボ／ワンダーストラック）/ Survivance / Momo Film Co.

ハワの手習い

文字を覚えることは、尊厳を取り戻すこと。

—2024. 仏・蘭・カタール・アフガニスタン . 監督：ナジーバ・ヌーリ

© TAG Film



01 マンスリーセレクト



東京上空300メートル

上映時間：110分

監督・撮影・編集：大墻敦／ナレーション：武田真一／取材：毎日新聞「特権を問う」取材班／2026年／日本／配給協力：ポレポレ東中野／©2026 大墻敦・毎日新聞社

首都上空を飛ぶ米軍ヘリ 日米地位協定の特権に迫る

［岩手県初上映］

❶*12/18 Fri 10:30* ❷*12/19 Sat 10:00*
❸*12/20 Sun 10:00* ❹*12/21 Mon 18:00*

イントロダクション｜毎日新聞の調査報道「特権を問う」をベースに、首都圏上空を飛び交う米軍ヘリの低空飛行実態と日米地位協定がもたらす「米軍特権」の正体に迫った長編ドキュメンタリー。戦後81年を迎えた日本に問う、この国のあり方。

ここがおすすめ｜私たちが日常で見過ごしてきた「日本の空」の現実に強い衝撃を受けます。「特権を問う」この問いにみなさんはどう答えますか。12月21日には大墻敦さんをゲストに迎えお話を伺います（オンライン）。岩手県初上映です。お見逃しなく！

02 マンスリーセレクト



嘘もまことも

上映時間：104分

監督・脚本・編集：磯部鉄平／脚本：永井和男／主演：朝見心、木村知貴、ミネオショウ、桜木梨奈／2025年／日本／配給：モクカ／wisp ©磯部鉄平／Powered by belly roll film

不器用な日常を包み込む 嘘からホントの自分を見つけるまでの物語

［東北初上映］

❶*12/18 Fri 13:30* ❷*12/19 Sat 13:00*
❸*12/20 Sun 15:40* ❹*12/21 Mon 15:30*

イントロダクション｜母の死と失恋で心がバーンアウトした梨沙は、代行サービスの「サクラ」のバイトを始めることに。「君は嘘がつけない、だから嘘をつく仕事に向いている」。その言葉に後押しされるように、代行業を始めた梨沙。嘘とは知らない相手の思わぬ反応やあふれ出る感情をぶつけられ、停滞していた日常がにわかに色づき、動き出す。彼女が見つけた「嘘から出たまこと」とは？第21回大阪アジアン映画祭観客賞受賞。

ここがおすすめ｜昨年のマンスリー作品『夜のまにまに』が大好評だった磯部鉄平監督の最新作。これはフェイクだとかあれが真実だとか何かと疲れる世の中ですが、たしかな人のつながりを「嘘」で描いたハートフルな物語に、心がじんわりと温かくなる素敵なドラマです。東北初上映！

03 マンスリーセレクト



ナギダイアリー

上映時間：120分

監督・脚本：深田晃司／主演：松たか子、石橋静河、松山ケンイチ／2026年／日本／配給：スターサンズ
／© 2026 ナギダイアリー・パートナーズ（スターサンズ／八朔ラボ／ワンダーストラック）/ Survivance / Momo Film Co.

カンヌが絶賛した渾身作 人生観を揺さぶる唯一無二の人間ドラマ。

❶*12/18 Fri 18:00* ❷*12/19 Sat 15:50*
❸*12/20 Sun 13:00* ❹*12/21 Mon 10:30*

イントロダクション｜近くの山から切り出される木でひとり彫刻を作る寄子。ある日、東京と台湾で建築家として活躍してきた友梨は、数日間の休暇をとって、別れた夫の姉・寄子のもとを訪れる。都会にはない「ナギ」での穏やかな生活。妻を亡くした寄子の幼なじみの好浩、そして息子の春樹とその親友の圭太――人々との出会いは、日常に小さな揺らぎをもたらしていく。やがて、彫刻のモデルを毎晩つとめるなかで寄子の知られざる喪失に触れ、友梨にも変化が起きていく。

ここがおすすめ｜人と人の関係、共同体や社会の揺らぎ喪失を描き、世界から注目される深田晃司監督が、9年の歳月をかけて完成した話題作。多様な価値観や選択肢で溢れるこの時代。自分で何を選び、どう生きていくか、松たか子さんと朝ドラでも好演中の石橋静河さんの繊細な演技と情景に心奪われます。

04 マンスリーセレクト



ハワの手習い

上映時間：85分

監督・撮影：ナジーバ・ヌーリ／共同監督：ラスール・ヌーリ／製作：クリスティアン・ポップ／配給：東風／2024年／フランス、オランダ、カタール、アフガニスタン／配給：東風／© TAG Film

自由を奪われた母〈ハワ〉 彼女は学びを諦めなかった

［北東北初上映］

❶*12/18 Fri 15:50* ❷*12/19 Sat 18:30*
❸*12/20 Sun 18:15* ❹*12/21 Mon 13:30*

イントロダクション｜13歳で強制結婚させられ教育を奪われたハワが、老齢となり文字の読み書きを学び始める。家父長制やタリバンの暴力に抗い尊厳を求める姿を、娘のカメラが追う。山形国際ドキュメンタリー映画祭2025市民賞受賞。

ここがおすすめ｜「学びは尊厳を守ること」というハワさんの静かな抵抗と勇気は、教育を”当たり前”として生きる私たちだからこそ知っておくべき貴重な記録です。メンバーからイチオシ！という声の多かった本作をやっとお届けすることができました。北東北初上映！

TALK トークプログラム

大墻敦監督ゲストトーク！（オンライン）

◉*12/20 Sun 10:00* の回終了後

大墻敦（おおがき あつし）

1963年生まれ。主な生育地は千葉県船橋市。1986年一橋大学経済学部を卒業後、NHKに入局。プロデューサーやディレクターとして「新・電子立国」「文明の道」「新・シルクロード」「二重被爆 ヒロシマ・ナガサキを生き抜いた記録」「BrakelessJR 福知山線脱線事故」など。2019年から桜美林大学教授。

コメント
「日米地位協定を考える人たちへ」
雨降る夜空を爆音とともに切り裂くように離着陸する米軍ヘリを初めて目の当たりにしたときの驚きは、今も胸に刻まれています。日米地位協定のもとで在日米軍に与えられた「特権」の正体は何なのか、安全保障と引き換えに何が黙認されてきたのか。本作が完成し劇場公開されることとなり、製作者としてとてもうれしく感激しています。日米地位協定について考えるすべての人たちへ、敬意を込めて本作を届けたいと願っています。

TALK トークプログラム

磯部鉄平監督、主演・朝見心さんゲストトーク！（オンライン）

◉*12/19 Sat 13:00* の回終了後



磯部鉄平（いそべ てっぺい）

ビジュアルアーツ専門学校大阪卒業。小谷忠典監督のドキュメンタリー映画『フリーダ・カーロの遺品－石内都、織るように－』(2015)に海外撮影スタッフとして参加。2016年から自主映画製作を開始。2023年『コーンフレーク』『凪の憂鬱』の2作品が劇場公開。2024年『夜のまにまに』が新宿シネマカリテにて7週間のロングラン上映。『凪の憂鬱』で第37回高崎映画祭 新進監督グランプリと最優秀新進俳優賞（辻凪子）をダブル受賞。本作では、2025年の第21回大阪アジアン映画祭 観客賞を受賞。2025年11月より拠点を大阪から東京に移して活動している。

コメント
人は嘘をつく時、願いを混ぜてしまうのかもしれません。
誰かを守るため、自分を守るため、本当にはなれなかった何かのために。
『嘘もまことも』は、そんな曖昧で不器用な感情を肯定したいと思いながら作った映画です。ってChatGPTが言うてました。
知らんけど。



朝見心（あさみ こころ）

女優。シュルー所属。映画・ドラマはもちろんのこと、CMにも多数出演。
近年の主な出演作に映画『劇場版おい！ハンサム！！』（監督：山口雅俊）、NHK虎に翼スピンオフ『山田轟法律事務所』、Hulu『おとなになっても』などがある。

コメント
胸がギュっと締め付けられるような、でも暖かくて優しいような、儚いような力強いような、他の映画では感じたことのない感情を、何度観ても新鮮に感じられる映画です。是非、皆様それぞれの感情でお楽しみください。



NEXT 次回のマンスリーセレクトは…

1月マンスリーは1月22～24日の3日間

※企画、日時は予告なく変更になる場合もありますので、ご了承ください。

1月16日には「みちのく潮風トレイル」の新作ドキュメンタリーの三陸先行上映＋トレイルイベントを準備中。日程、作品は調整中。追ってホームページやSNSでお知らせします。2027年も一緒に映画を楽しみましょう！